



世界の結核の現状と わが国の 結核対策支援

結核研究所

石川 信克



地球的負担としての結核, 2003

(WHO)

- 感染者 20億人
- 新発生患者 860万人
- 喀痰塗抹陽性 380万人
- 結核死 180万人
- 成人新患者の
HIV陽性率 12%
- 新患者中の
多剤耐性 3.2%

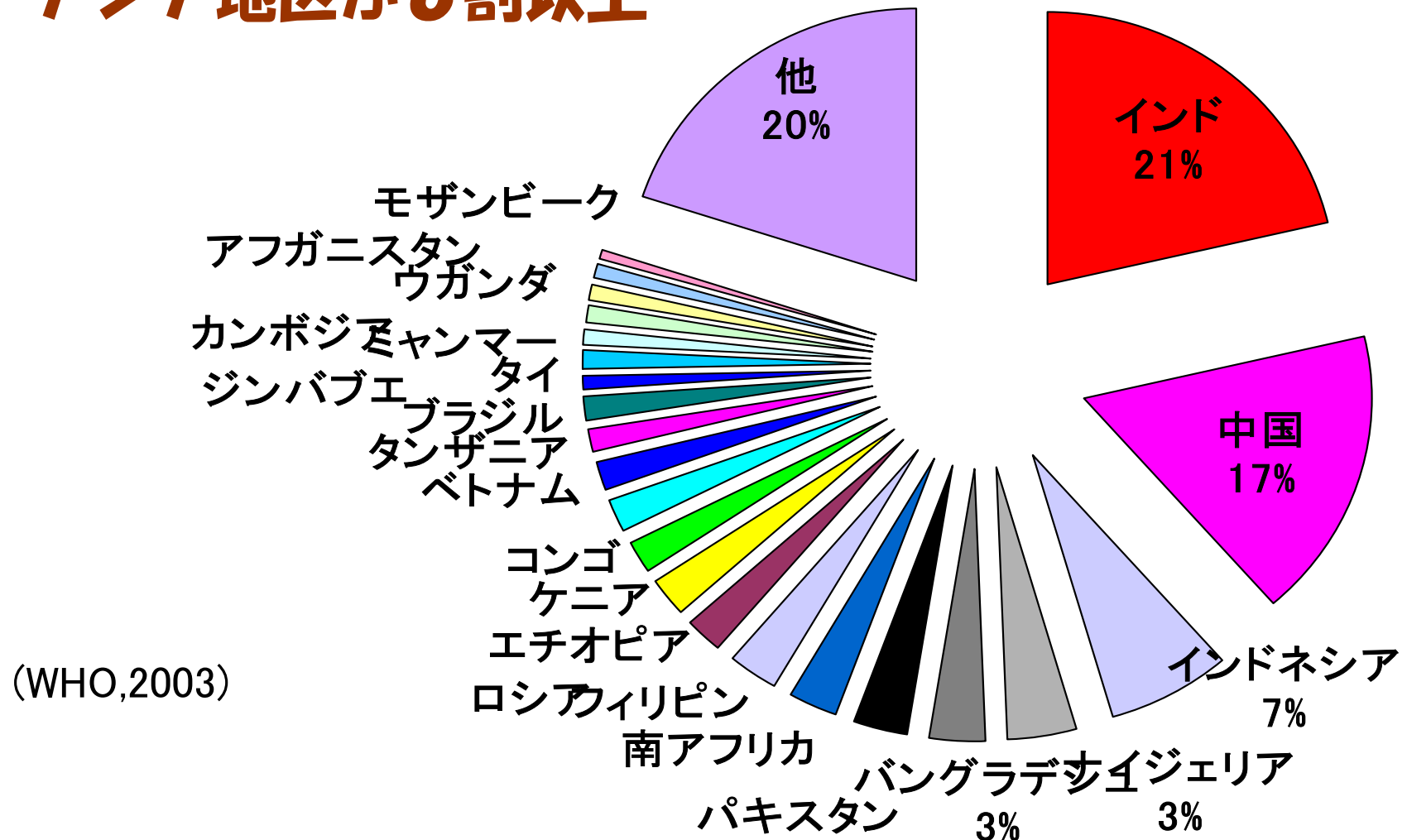
• 最大の成人慢性感染症： 働き盛りを直撃

結核高負担国 (22 high burden countries)

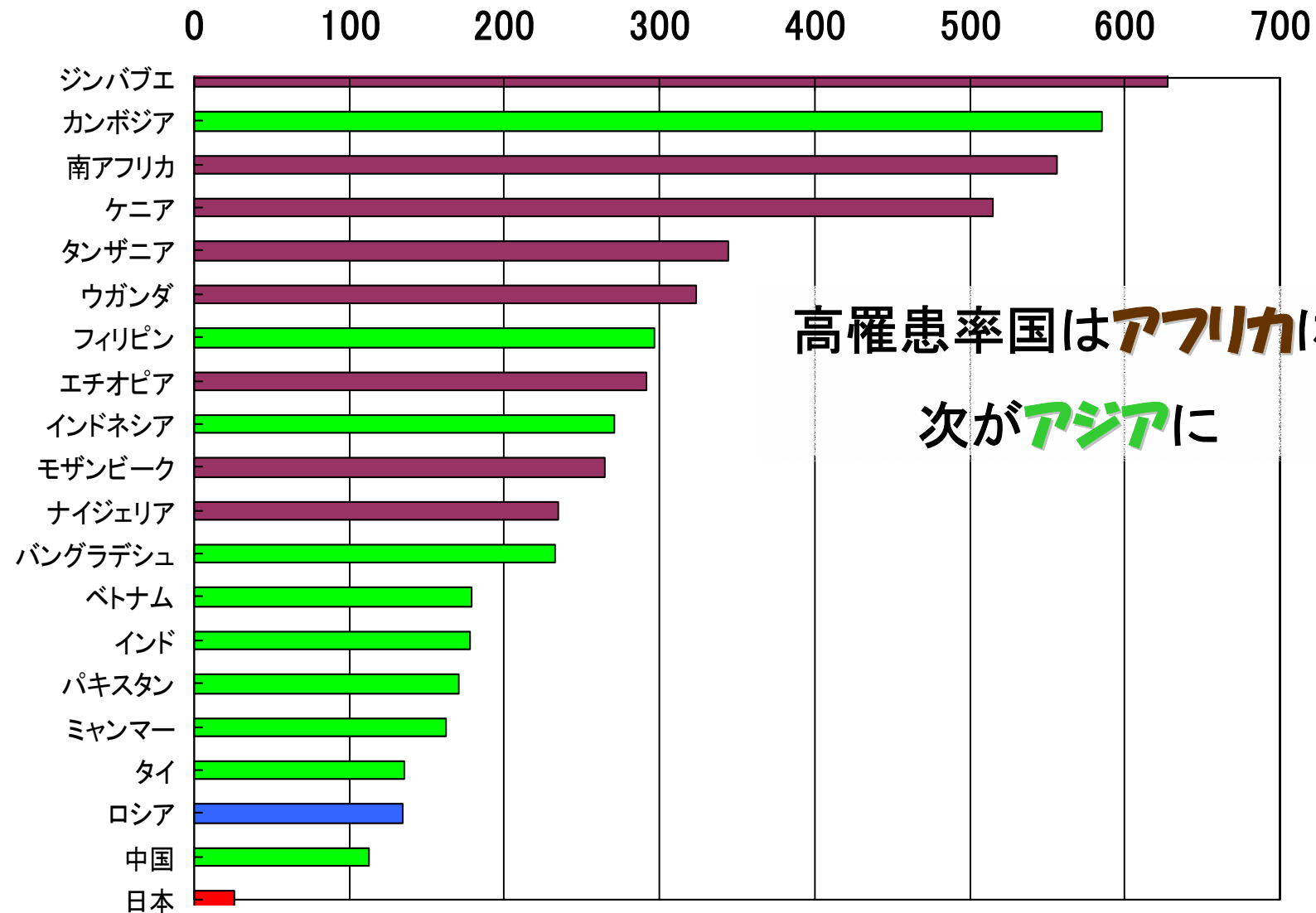
世界の新生患者860万人の8割を占める

アジア地区が6割以上

(インドと中国で4割)



結核高まん延国の結核罹患率(対十万)



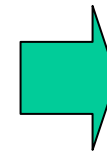
WHO,2003

結核はなぜ急速に無くならないか

理論的には撲滅可能だが様々な困難因子がある

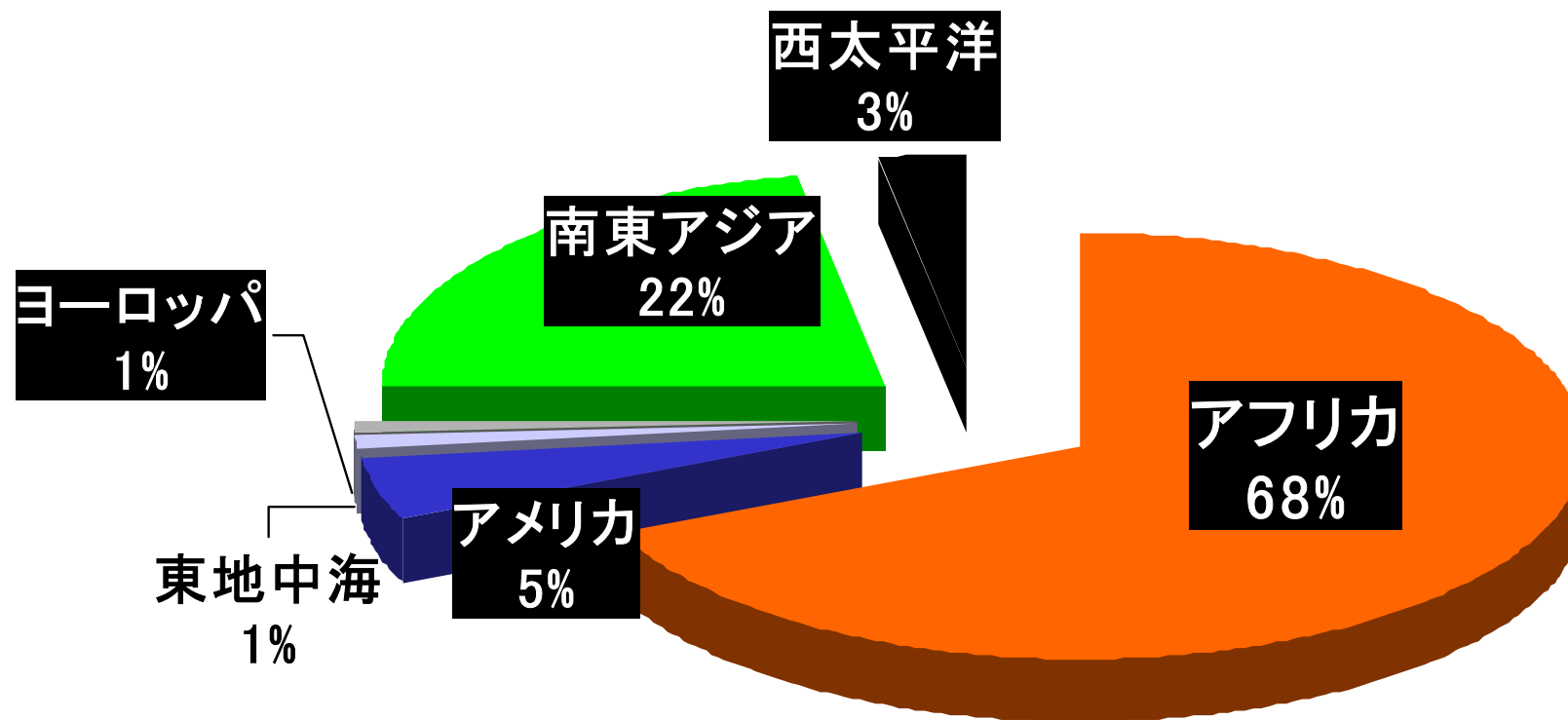
- 慢性感染症の特異性
- 社会・経済的不安定＋貧困
- HIV感染の流行
- 不十分な保健基盤

◎不適切な結核対策



感染・
発病
増加

世界のHIV/TB二重感染者 1200万人



(WHO,
2000)

効果的な結核対策: **DOTS**

(Directly Observed Treatment, Short course, WHO)

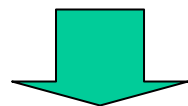
= 結核対策を成功させる世界的な基本戦略

- ①行政・担当責任者のやる気
- ②菌検査重視の診断・経過評価
- ③短期化学療法を直接服薬支援(DOT)で
- ④安定薬物供給
- ⑤記録・報告・治療評価(モニタリング)

DOTS

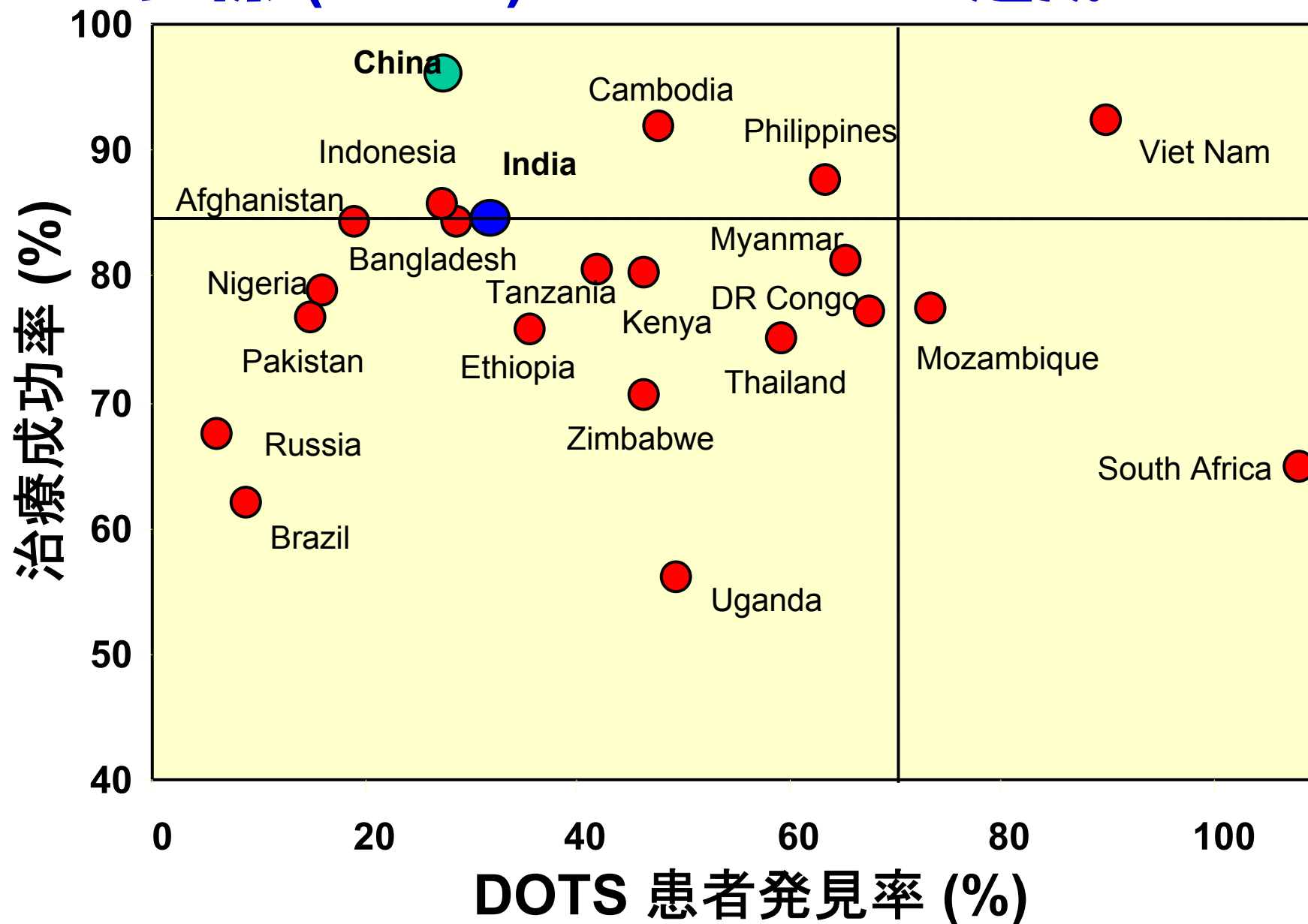
結核対策の目標 (2005年まで)

- 発見患者の85%を治癒させる
- 患者の70%を見つける



死亡率・有病率の減少

目標 (70/85)をどのくらい達成したか

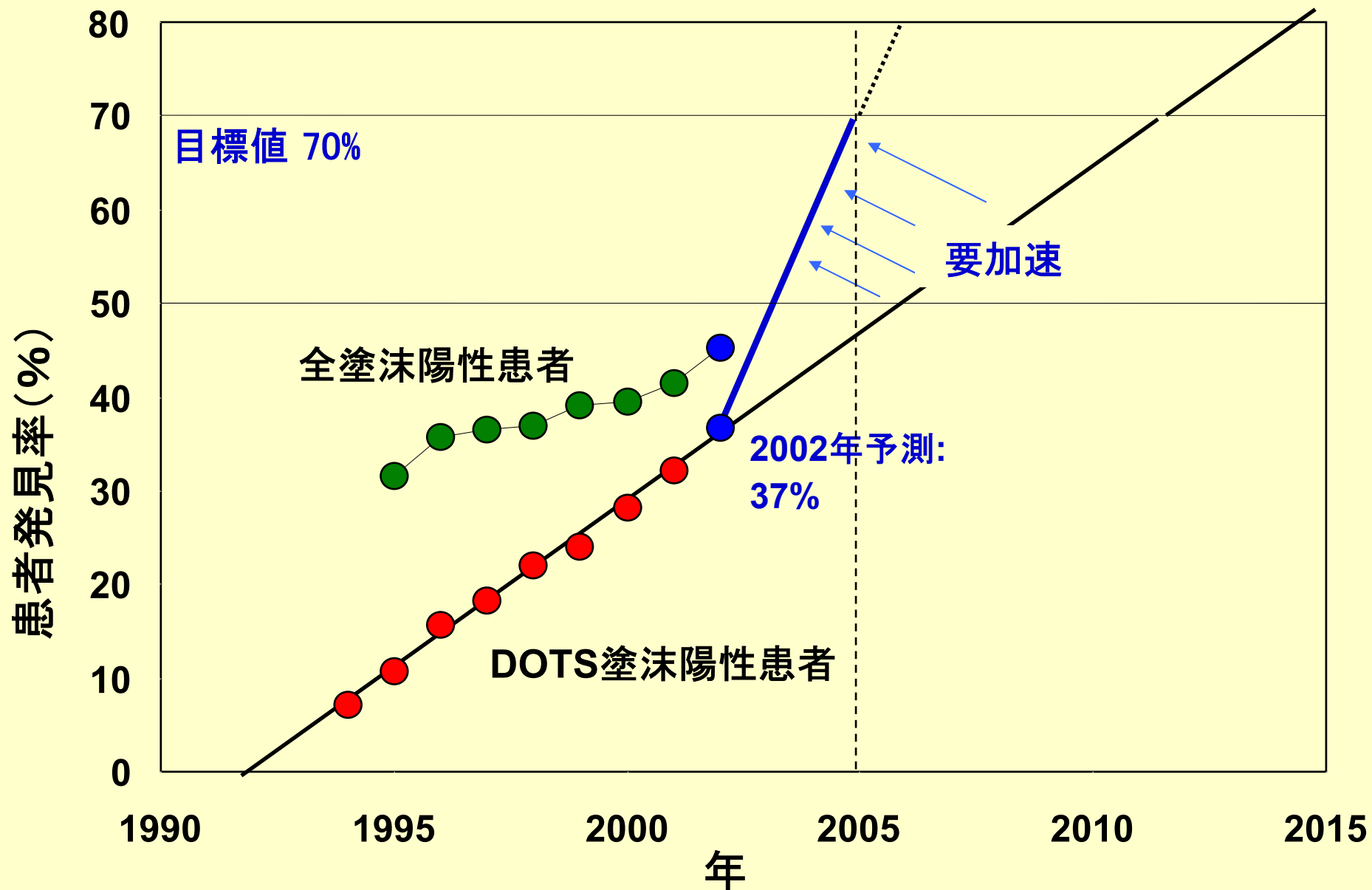


**まだ目標の半分しか
達成していない**

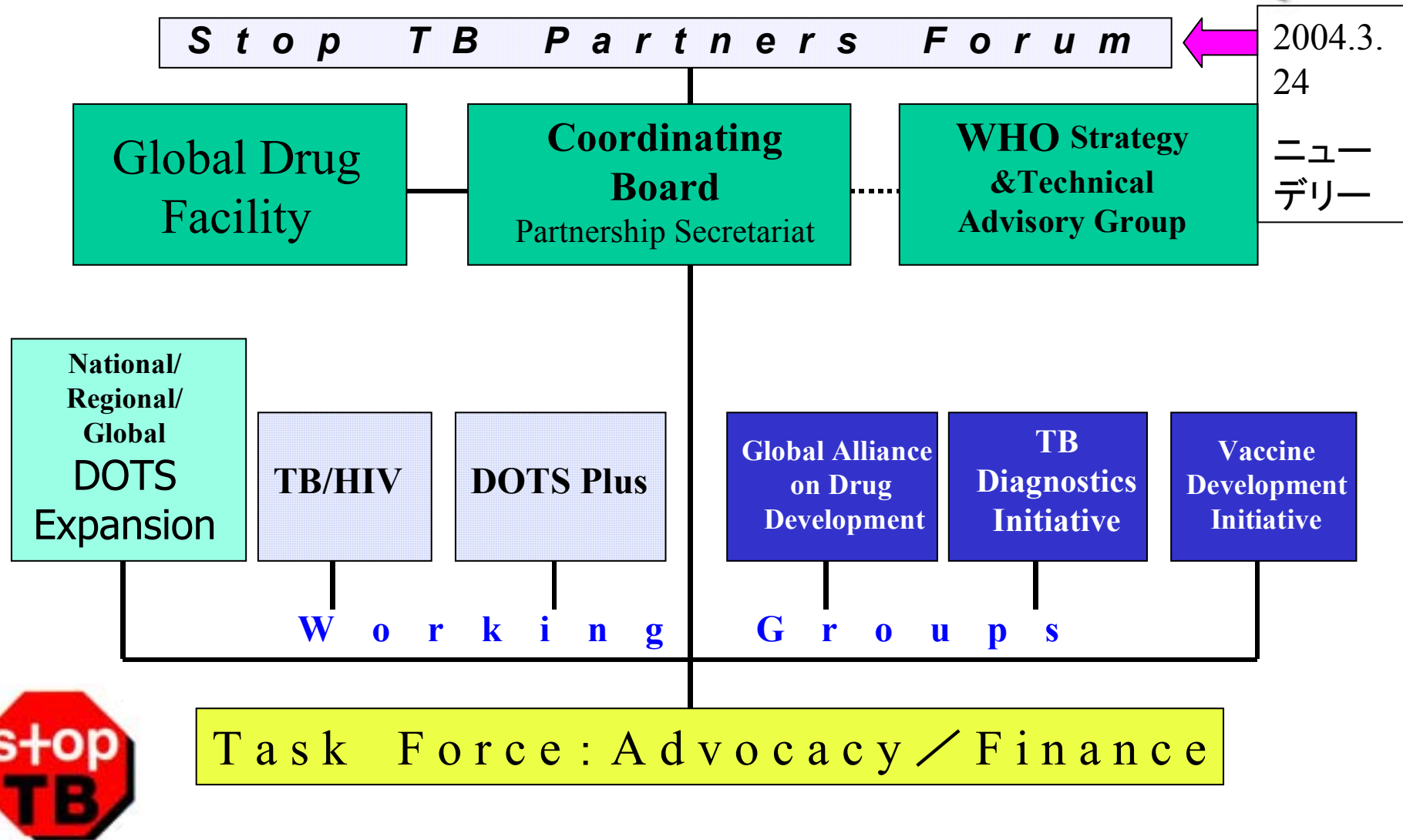
患者発見 36%/70%

治療成功 83%/85%

70%患者発見は達成できるか



ストップ結核パートナーシップ Stop TB Partnership



GFATM

世界エイズ結核マラリア対策基金

G8 沖縄サミット(2000)を機に設立(2002)



The Global Fund

To Fight AIDS, Tuberculosis and Malaria

日本も理事国。総額2億6,500万ドルの拠出

世界の結核対策への日本の貢献

- A. 結核対策プロジェクト(技術協力)
- B. 国際研修コース(人材育成)
- C. 無償供与など(機材、建物、薬)
- D. 研究協力
- F. 民間協力(JATA, JOCS,...)



JICA技術協力プロジェクト

(国家結核対策支援)

過去の支援プロジェクト

アラブ連邦共和国(1960)

タイ(1960-69)

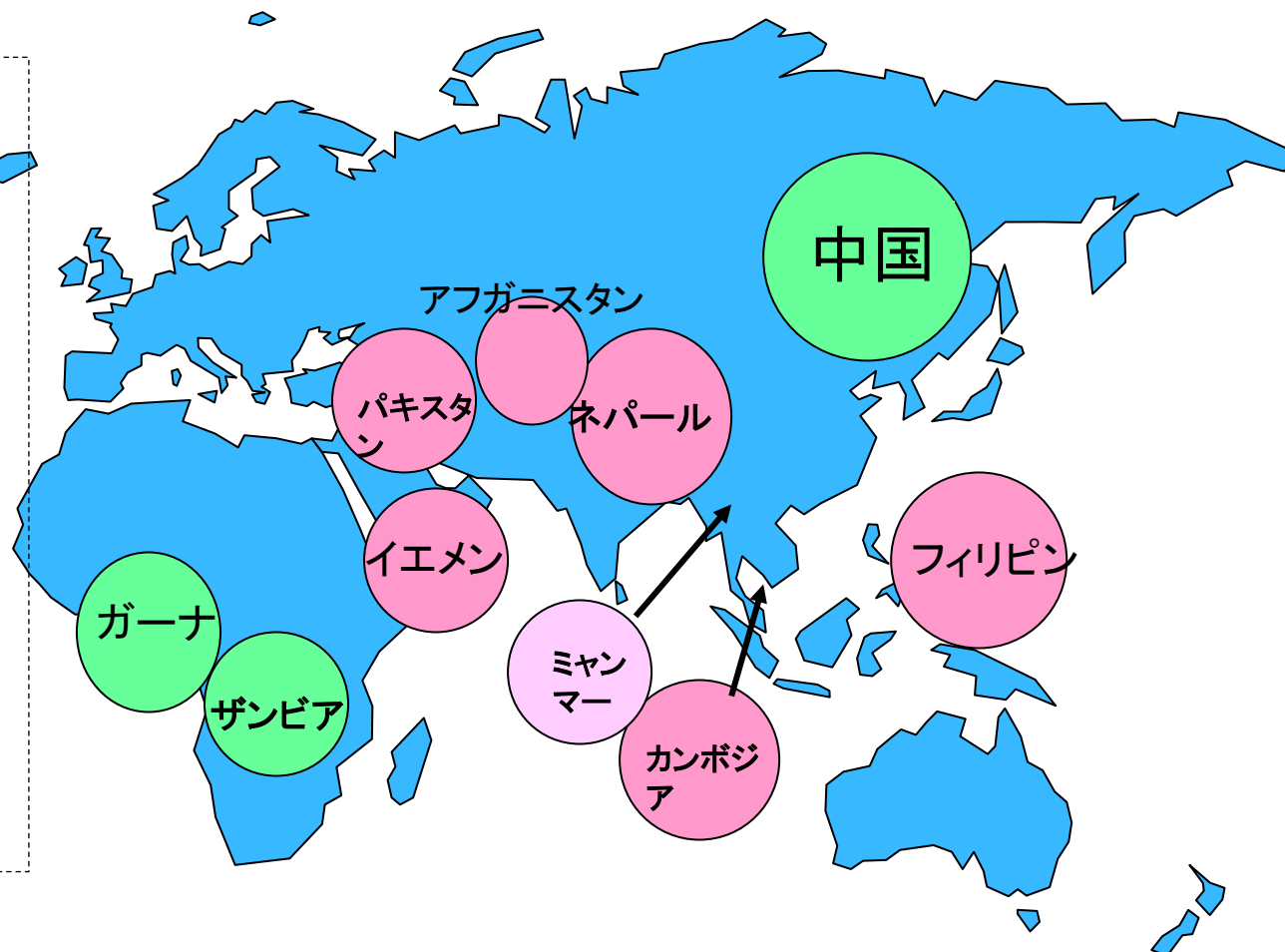
ネパール (1965-84)

アフガニスタン (1975-79)

タンザニア(1974-78)

インドネシア(1980-88)

ソロモン諸島(1991 - 96)



ネパール結核対策プロジェクト (1987-2000)

結核と肺の健康プロジェクト (2000-)

- NTC(国立結核センター)の建設と機能強化
- DOTSのモデル開発と全国展開への支援
- 結核対策の技術を肺の健康に広げる試み

36 3 18

ヘルスポスト



地域DOTS委員会



末端の
DOTS
システム

直接服薬確認



ワークショップ: 治癒率
90%



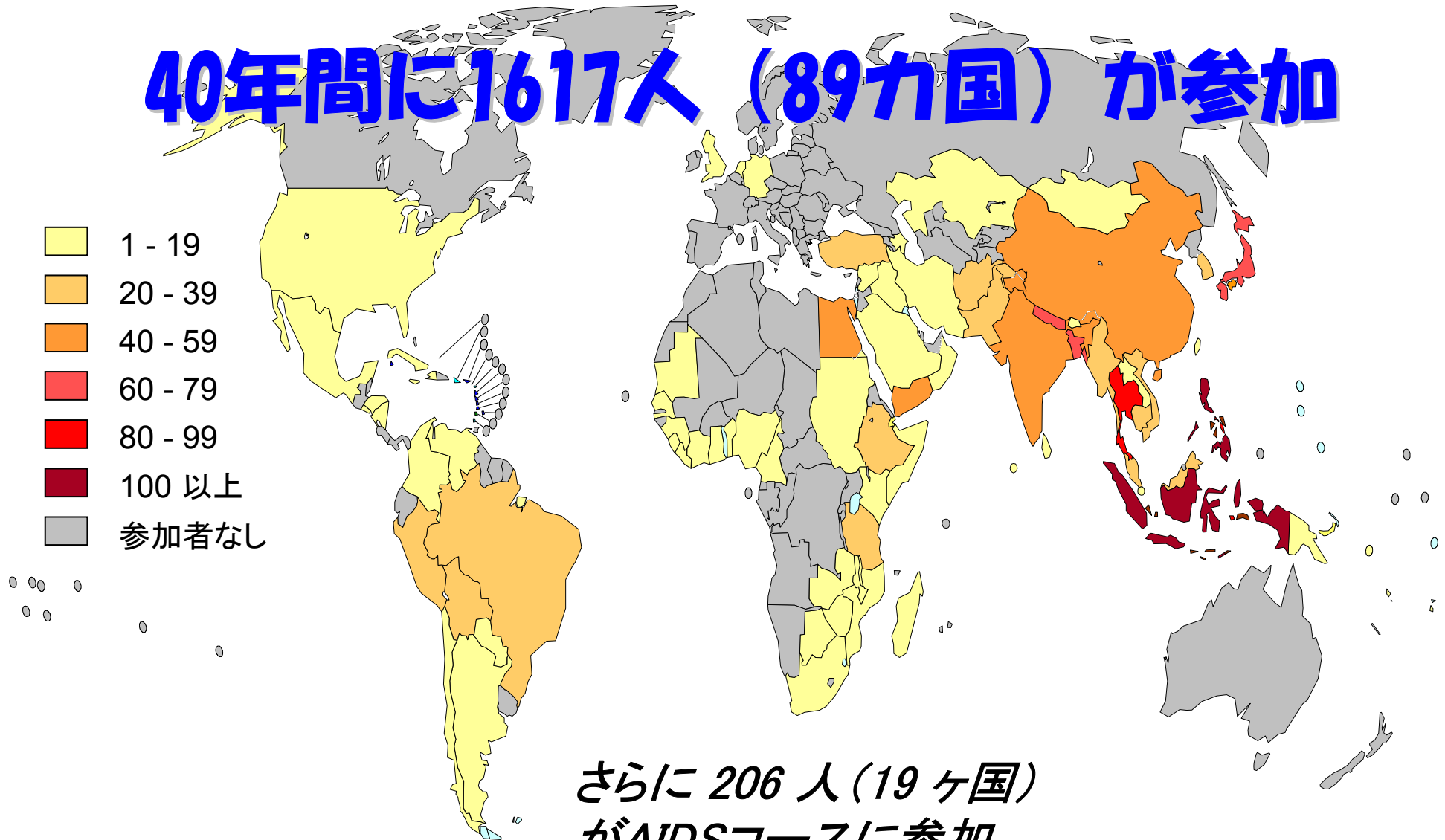


カンボジア結核対策プロジェクト (1999-)

- CENAT(中央結核センター)の設立とDOTS全国展開の中心的役割
- WHO、他諸機関との調整・協力

国際研修コース(1963→2003) :

40年間に1617人(89カ国)が参加





Dr.Fujisaki
(JICA)

Dr.J.Lagahid
(Philippines)

Dr.D.S.Bam
(Nepal)

Dr.Ian Smith
(WHOHQ)

Dr.K.Osuga
(RIT)

Dr. Ishikawa
(RIT/JATA)



3月24日

世界結核デー (World TB Day) 2004

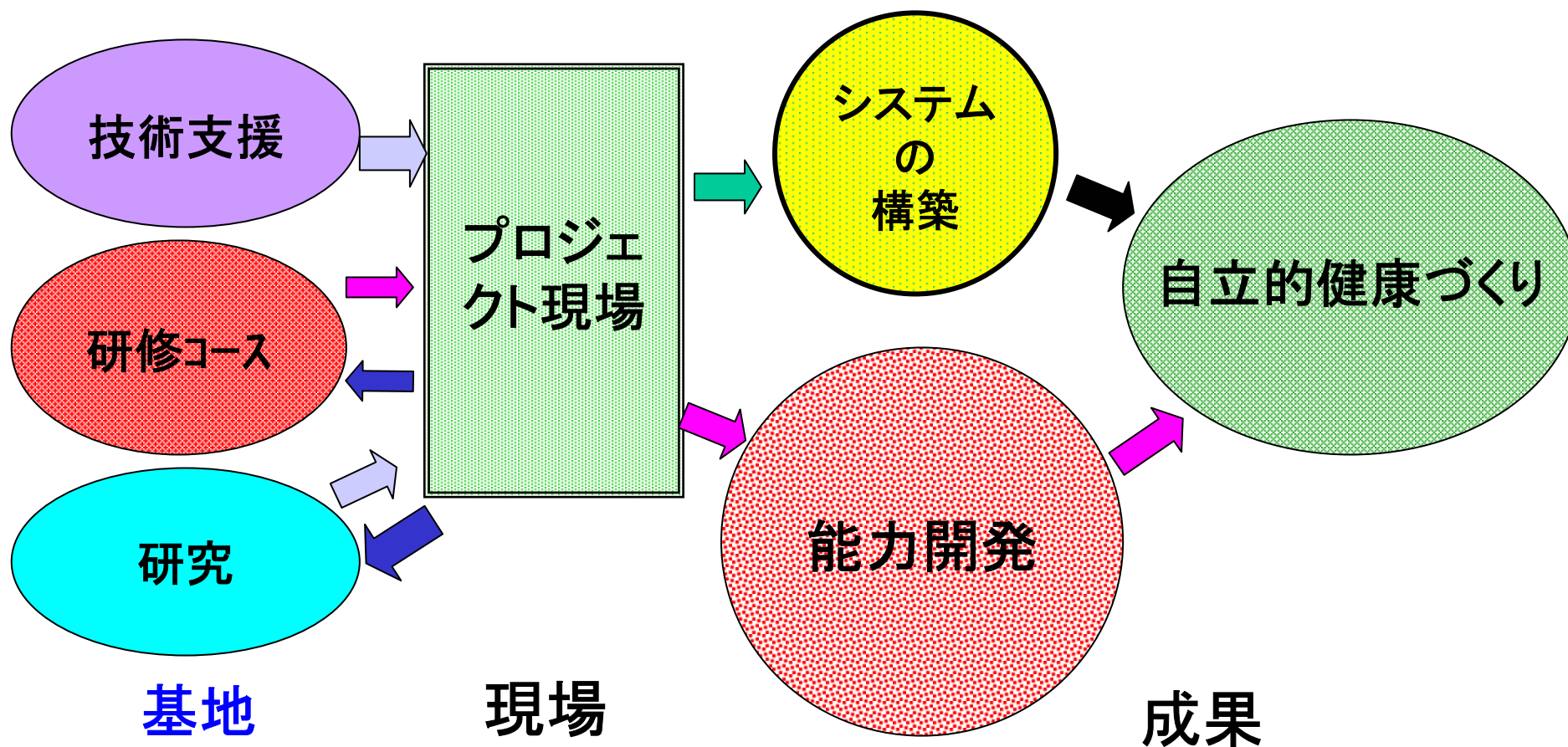
Every breath counts - Stop TB Now!

呼吸するたび唱えよう、ストップ結核！



国際協力には質の良い国内基地が必須

人づくりは国際協力の柱



Lucyさん (フィリピン) ラボ・コースに 1997年に参加



Lucyさん：研修後セブ地区の結核菌レファレンス センターの責任者になる



Lucyさん:アフガニスタン技師緊急コース (2003) のファシリテーターとして活躍

